

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平8-24390

(43)公開日 平成8年(1996)1月30日

(51)Int.Cl<sup>8</sup>

識別記号 庁内整理番号

F I

技術表示箇所

A 6 3 B 71/10

Z

審査請求 未請求 請求項の数1 OL (全4頁)

(21)出願番号 特願平6-164979

(22)出願日 平成6年(1994)7月18日

(71)出願人 000000310

株式会社アシックス

兵庫県神戸市中央区港島中町7丁目1番1

(72)発明者 仲井 好幸

神戸市中央区港島中町7丁目1番1 株式  
会社アシックス内

(72)発明者 磯野 正道

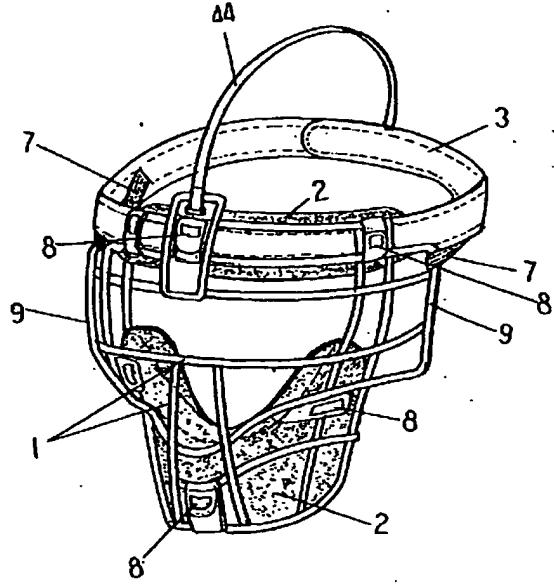
兵庫県三木市別所町巴21-1 三木工場公  
園 東洋物産工業株式会社内

(54)【発明の名称】 野球用顔面保護マスク

(57)【要約】

【目的】 本発明は、野球において、キャッチャーが着用する野球用顔面保護マスクに関するものであり、殊にキャッチャーが状況に応じてマスクを着用するに際し、機敏な着脱動作ができるマスクを提供することを目的とする。

【構成】 フレーム本体1と該フレーム本体1の内側に取りつけられる緩衝パッド2、及び前記フレーム本体1を着用者の頭部に固定する調節バンド3を有する野球用顔面保護マスクにおいて、前記調節バンド3は、その内面に弹性に優れた芯材を介在し、該芯材を覆片5で被覆するとともに左右に延長した該調節バンド3の端部で互いに重なり合う衝合面にベルベットファスナーの係合片6を設けてなり、かつ該調節バンド3は、左右の延長部の所望部位に、フレーム本体1と結合してマスクを着用者の顔面にフィットさせる伸縮性の支持バンド7を取りつけた。



DERWENT-ACC-NO: 1996-133796

DERWENT-WEEK: 199614

COPYRIGHT 2004 DERWENT INFORMATION LTD

TITLE: Baseball catcher's protective mask - has  
expanding and contracting support strap to make mask fit  
catcher's, face coupling it with desired extension to left  
and right

PATENT-ASSIGNEE: ASICS CORP [ASICN]

PRIORITY-DATA: 1994JP-0164979 (July 18, 1994)

PATENT-FAMILY:

PUB-NO	PUB-DATE	LANGUAGE
PAGES MAIN-IPC		
JP 08024390 A	January 30, 1996	N/A
004 A63B 071/10		

APPLICATION-DATA:

PUB-NO	APPL-DESCRIPTOR	APPL-NO
APPL-DATE		
JP 08024390A	N/A	1994JP-0164979
July 18, 1994		

INT-CL (IPC): A63B071/10

ABSTRACTED-PUB-NO: JP 08024390A

BASIC-ABSTRACT:

The mask has an adjustment strap (3) to fix a main frame body (1) and a buffering pad (2) to the head of the catcher.

The adjustment strap is made of an elastic core material (4), and includes a support strap (7) for adjusting the fit of the mask to the catcher and attaching desired extensions.

ADVANTAGE - Provides comfortable fit to catcher. Eases removal of protective mask at certain game situations e.g. catching pop foul ball,

• retrieving balls  
on wild pitches of pitcher.

CHOSEN-DRAWING: Dwg.1/5

TITLE-TERMS: BASEBALL CATCH PROTECT MASK EXPAND CONTRACT SUPPORT  
STRAP MASK FIT  
CATCH FACE COUPLE EXTEND LEFT RIGHT

DERWENT-CLASS: P36

SECONDARY-ACC-NO:

Non-CPI Secondary Accession Numbers: N1996-112605

1

## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 フレーム本体1と該フレーム本体1の内側に取りつけられる緩衝パッド2、及び前記フレーム本体1を着用者の頭部に固定する調節バンド3を有する野球用顔面保護マスクにおいて、前記調節バンド3は、その内面に弹性に優れた芯材4を介在し、該芯材4を覆片5で被覆するとともに左右に延長した該調節バンド3の端部で互いに重なり合う衝合面にベルベットファスナーの係合片6を設けてなり、かつ該調節バンド3は、左右の延長部の所望部位に、フレーム本体1と結合してマスクを着用者の顔面にフィットさせる伸縮性の支持バンド7を取りつけたことを特徴とする野球用顔面保護マスク。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は、野球においてキャッチャーが着用する野球用顔面保護マスクに関するものであり、殊にキャッチャーが状況に応じてマスクを着脱するに際し、一方の手にグラブを着用したままの状態で、片手で機敏な着脱動作ができる野球用顔面保護マスクを提供するものである。

## 【0002】

【従来の技術】 従来より、キャッチャーが着用する野球用顔面保護マスクは、図5に示すように、マスクを着用者の頭部に固定するバンドが、着用者の頭側部を囲んで水平方向に延長するバンド3と、着用者の頭頂部の中央を支持するバンド4とにより形成したものが一般的である。係る着用者の頭側部を囲むバンド3は、その殆どがフリーサイズに対応できるように伸縮性のあるゴム状弹性帯で形成されているのが一般的である。

## 【0003】

【発明が解決しようとする課題】 ところで、近年野球競技においては、競技による事故防止が叫ばれ、競技者保護のため、キャッチャーは硬式競技、軟式競技を問わずヘルメットの着用が義務づけられるようになった。従ってキャッチャーはマスクを着用する際にはヘルメットの上からこれを着用している。従って、従来品のようにマスクを着用者の顔面に保持するため、ゴム状弹性帯で形成したようなバンドでは、バンド自体の伸縮性により縮み状態を呈し、着用者がマスクを着用する際には、いちいちバンド部分の形状をヘルメットの口径に合わせて広げ、一方の手でマスクを顔面に合わせ、他方の手でバンドの端を引っ張りながら着用者の後頭部に合わせるような動作を余儀なくされる。殊に一方の手に野球グラブを着用したまで行うこの作業は非常に煩わしく、機敏性が損なわれるといった欠陥があった。加えて従来品のゴム状弹性帯のバンドでは、ヘルメットの平滑面によく密着して固定できる反面、キッチャーフライ等、機敏な着脱動作が必要とされるときにかかる弹性バンドがヘルメットにベッタリと密着してしまい、返ってマスクのスム

2

ーズな着脱に支障をきたすという欠陥があった。

【0004】 本発明は、上記従来の課題に鑑みてなされたものであって、その目的は、機敏な着脱動作を可能とし、かつ着用者の頭部サイズに合わせて自由に調節できる野球用顔面保護マスクを提供することである。

## 【0005】

【問題を解決するための手段】 上記目的を達成するため、本発明の野球用顔面保護マスクは、フレーム本体と該フレーム本体の内側に取りつけられる緩衝パッド、及び前記フレーム本体を着用者の頭部に固定する調節バンドを有する野球用顔面保護マスクにおいて、前記調節バンドは、その内面に弹性に優れた芯材を介在し、該芯材を覆片で被覆するとともに左右に延長した該調節バンドの端部で互いに重なり合う衝合面にベルベットファスナーの係合片を設けてなり、かつ該調節バンドは、左右の延長部の所望部位に、フレーム本体と結合してマスクを着用者の顔面にフィットさせる伸縮性の支持バンドを取りつけたことを技術的手段として採用したものである。

## 【0006】

【作用】 従って、本発明の野球用顔面保護マスクは、ヘルメットの側周辺を囲撓してこれを固定する調節バンドが、左右の延長部の衝合面に設けたベルベットファスナーの係合片により、サイズ調整を自由に行なえるとともに、一旦サイズ調整を行えば、調節バンドに介在した芯材の弹性により、常時着用者の頭部形状に合うリング状を形成できる。

【0007】 従って、これを着用する際には、従来品のように、いちいちバンド部分の形状をヘルメットの弧状に合わせて両手で整える必要もなく、マスクと調節バンドとが常に一体的に結合した状態に形成されるものであるから、片手で敏捷に着用でき、かつまた、脱ぐときも、従来品のゴム状弹性帯のバンドのように、ヘルメットにバンド部分が絡みつく恐れなく、片手ですばやく脱ぐことができる。

【0008】 更に調節バンドの延長部の所望部位には、フレーム本体と結合してマスクを着用者の顔面にフィットさせる伸縮性の支持バンドを取りついているため、マスクを着用者の顔面に安定して支持できる作用を奏効する。

## 【0009】

【実施例】 以下、本発明を図面に示す実施例に基づいて説明する。図1に示すように、本発明は、フレーム本体1と該フレーム本体1の内側に取りつけられる緩衝パッド2、及び前記フレーム本体1をヘルメット上に固定する調節バンド3並びに該調節バンド3に取りつけた伸縮性の支持バンド7とにより構成されている。前記緩衝パッド2は、着用者の額部分を保護するバーツと顎部分とを保護するバーツに2分割されて装着され、各々その内部に緩衝材として適宜クッション材料が収容されてい

3

る。また該緩衝パッド2はフレーム本体と着脱自在に結合させるべく、ベルベットファスナー等の係合片を取りつけた結合片8を適宜個所に設けている。

【0010】図2はフレーム本体に取りつけ、かつヘルメット上にこれを固定支持する調節バンド3を示す斜視図あって、左右に延長した端部にはベルベットファスナーの係合片6を取りつけ、その衝合面で結合できる構成となっている。また該調節バンド3にはフレーム本体1にこれを掛け止め支持する伸縮性の支持バンド7を結合している。係る支持バンド7はフレーム本体1に調節バンド3を結合した際、フレーム本体1の丁度側枠部9の上辺に係合する位置に対応する部分となるよう調節バンド3の左右の延長部の所望の側辺に取りつけられている。この際該伸縮性の支持バンド7にはフレーム本体1との結合手段としてベルベットファスナーの係合片10が用いられている。係る支持バンド7は伸縮性を持たせるために、ゴム状弾性糸を混編した織布を用いる他、天然ゴム、合成ゴムを素材として用いたバンド状片が用いられる。また該支持バンド7には、その先端部分にベルベットファスナーの係合片10を取りつけマスクの顔面への密着力、押圧力を調整できるようにしている。

【0011】図3は調節バンド3の断面図であって、内部に耐屈曲性に優れた芯材4を介在させ、該芯材4を耐水性の良好な覆片5で被覆した状態の調節バンド3を示すものである。この際芯材4としては、合成樹脂、合成ゴム、合成皮革を始めとして弾性に優れた材料であつて、左右の延長部の結合によって、リング状を形成し、かつ、かかるリング形状が長期使用によつても容易に形崩れしない保形性に優れた材料であれば如何なる材料であつてもよい。また係る芯材4を被覆する覆片5としては、ナイロン、テトロンをはじめとする、合成繊維生地等で耐水性に優れかつ長期使用に耐えられる生地が好適である。また調節バンド3の裏面側にヘルメットの平滑面と直接接する部位にゴム編み組織を編成しておけば、ヘルメットとの接合力を良くし、ボールの直撃によつても簡単に脱げる恐れはない。また頭頂部の中央には、これを支持する補助バンド10を装着しておけば更にマスクの支持力を向上させることができる。

【0012】従つて、本発明に係る野球用顔面保護マスクを着用する場合は、図4に示すように、予め着用者がヘルメットのサイズに合わせ、調節バンド3の長さを調節しておくのみで常時着用できる状態となる。即ち調節バンドは一旦サイズ設定すれば、調節バンド3の芯材4の弾性が作用し、ヘルメットの頭部形状に合わせたりん

4

グ状が形成されフレーム本体1に一体的に設定される。しかも調節バンド3に結合した伸縮性の支持バンド7によりマスクを着用者の顔面に密着させると同時に、支持バンド7に設けたベルベットファスナーの係合片10によりその密着力を自在に調整することができる。

#### 【0013】

【発明の効果】従つて、本発明によれば、フレーム本体1に取りつけられた調節バンド3がその内面側に耐屈曲性に優れた弾性の芯材4を介在せしめているため、芯材4の有する弾性により、常時ヘルメットの口径に合うリング状を形成しうるものであるから、着用者はマスクを被るまえに調節バンドの形状を整える必要なしに敏速にマスクを着用できる。また左右の延長部の衝合面に設けたベルベットファスナーの係合片により、サイズ調整を自由に行なえる。更に調節バンドに設けた左右の伸縮性の支持バンド7によりマスクを着用者の顔面に密着させると同時に、支持バンドに設けたベルベットファスナーの係合片10によりその密着力を自在に調整することができる。

#### 20 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の野球用顔面保護マスクを示す斜視図である。

【図2】本発明の野球用顔面保護マスクに装着する調節バンドを示す斜視図である。

【図3】調節バンドの主要部断面図である。

【図4】本発明の野球用顔面保護マスクの使用状態を示す斜視図である。

【図5】従来品の野球用顔面保護マスクを示す斜視図である。

#### 30 【符号の説明】

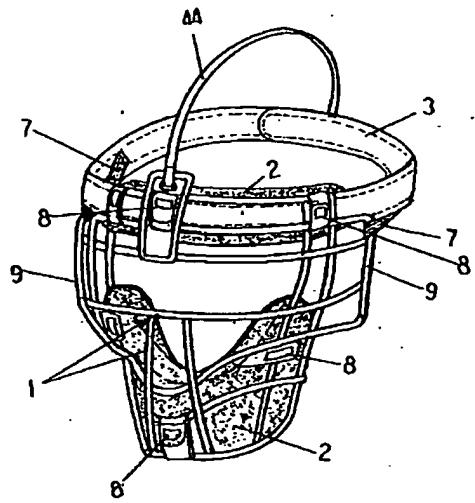
- 1 フレーム本体
- 2 緩衝パッド
- 3 調節バンド
- 4 芯材
- 5 覆片
- 6 ベルベットファスナーの係合片
- 7 支持バンド
- 8 結合片
- 9 側枠部
- 10 支持バンドのベルベットファスナーの係合片

40 11 従来品のフレーム本体

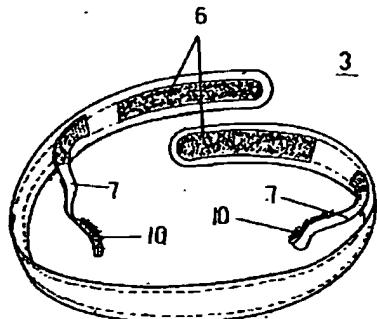
33 従来品のバンド

44 頭頂部中央支持バンド

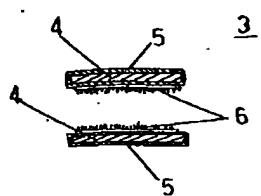
【図1】



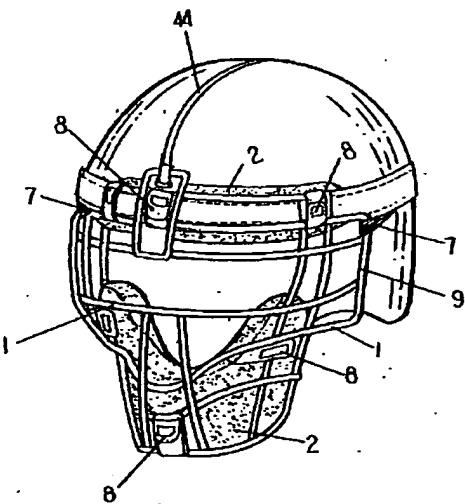
【図2】



【図3】



【図4】



【図5】

